



にぎわう「Central Lobby Cafe」



たこやきの販売



5月27日のオープン記念式典で行われた、くらしき作陽大学によるコンサート

市役所中庭が憩いの場に

Central Lobby Cafe オープン
障がい者が接客を体験し、就職につなげてもらおうと、障がい者就労支援事業所で働く人が食品を販売する「Central Lobby Cafe」（セントラルロビーカフェ）が5月27日、市役所の中庭にオープン。6月27日までの期間、カフェは市役所を訪れた多くの人の憩いの場になりました。

カフェは、市内の障がい者就労支援事業所のNPO法人のぞみ、NPO法人あゆみの会、一般社団法人グリーンファームが週に1回ずつ、日替わりで開店。たこやきやクッキー、ホットドッグなどが販売され大いににぎわいました。

「Central Lobby Cafe」は、10月から11月にかけて再開する予定です。

市民の誇り 高木聖鶴さんに続け

高木聖鶴児童生徒読書大会表彰式

書家の高木聖鶴さんの功績を顕彰して5月11日に開催された、「第1回高木聖鶴児童生徒読書大会」の入賞作品が決定しました。同大会には市内の小・中学生192人が参加。高木聖鶴さんを審査委員長に、書道関係者6人が審査した結果、高木聖鶴賞、市長賞、教育長賞にそれぞれ4作品と、特選に27作品の計39作品が選ばれ、18日に総社吉備路文化館で表彰式が行われました。

主な受賞者は次のとおりです。〔敬称略〕
【高木聖鶴賞】小鍛治慧奎（総社中央小1年）、横田愛奈（常盤小2年）、藤原菜々子（総社小6年）、関野愛優里（総社西中2年）【市長賞】石川乃彩（常盤小2年）、佐田野日菜（新本小3年）、柴田陽花里（総社小6年）、畝延小夏（総社中3年）【教育長賞】加藤由雅（常盤小3年）、前原優永（総社西小4年）、竹内優花（山手小4年）、前田雄太（総社中央小5年）



5月18日に行われた表彰式。受賞作品を手にする教育長賞、高木聖鶴賞、市長賞の受賞者（1人欠席、右から4作品ずつ）



ミニフォト

日ごろの成果を発表



総社高校の演技

備中地区高等学校演劇春の発表会が6月7日と8日、市民会館で行われました。備中地区の高校8校が出演。練習の成果を発揮しようと熱のこもった演技が披露され、訪れた観客は演劇の世界に引き込まれていました。

総社南高校ダンス部全国へ



総社南高校ジャズ部門の演奏

全国高等学校ダンスドリル選手権大会の中国・四国大会が6月1日、総社南高校で開催されました。中・四国から27チームが出場。総社南高校は、ジャズとプロップ、ヒップホップの3部門で全国大会への出場権を手に入れました。

音楽で感動を届ける



総社南高校の心の込められた演奏

総社南高等学校吹奏楽部定期演奏会が5月24日、市民会館で開催されました。「ベルリンの風」や「パガニーニの主題による狂詩曲」など約10曲を演奏。訪れた約800人の観客は、生徒の1年間の練習成果に聴き入っていました。

春季善行表彰を受賞

神在幼稚園幼年消防クラブ

神在幼稚園幼年消防クラブが、5月24日、(一社)日本善行会の春季善行表彰を受賞。約30年あまりの長きにわたり、防火防災活動に保護者や地域とともに取り組み、幼少期からの防火防災意識の育成に貢献したと高く評価されました。

同クラブは昭和58年、総社市初の幼年消防クラブとして発足。防火指導や消防パレード、年末夜警など幅広く活動しています。園児は火の怖さ、命の大切さを学びながら、あいさつやしつけも身につけています。活動は家庭や地域の防災力向上にもつながっています。



功績が認められ、春季善行表彰を受賞した神在幼稚園幼年消防クラブの園児ら

災害に備える



土のうを作る外国人防災リーダー

水防訓練が6月8日、そうじゃ水辺の楽校で行われました。消防団員や消防職員など約230人が、タイムトライアル式の積み土のうや、河川に転落した人がいると想定した救助訓練など、災害時の実践に近い訓練を行いました。

外国人が住みやすい総社へ



真剣に日本語を学ぶ参加者

市内に住む外国人のための日本語教室が6月8日、総社市保健センターで始まりました。8か国の外国人29人が出席。地域社会で生活するために必要な情報や、コミュニケーションの方法などを学んでいました。

みんなで支えあう社会へ



講演する湯浅誠さん

総社市障がい福祉シンポジウムが5月31日、総合福祉センターで開催されました。社会活動家の湯浅誠さんが「全員参加でまちおこし」と題し講演。約200人の参加者は障がい者が安心して暮らせるまちについて考えました。

夏の交流のお土産づくり



交流の日を心待ちに土鈴を作る

新潟県十日町市の中条小学校の児童が、7月25日から27日までの3日間、山手小学校の児童との交流で来総。土鈴をそのときに渡すお土産にしようと6月3日、山手小学校の4年生61人が一生懸命作っていました。

ヒイゴ池の自然を調べる



興味深そうに観察する児童

総社北小学校の6年生42人が、ヒイゴ池湿地の動植物を学ぶ総合学習が、5月30日に行われました。児童らは、ハッコウトンボやトキソウなど、めずらしい動植物を熱心にメモを取りながら観察していました。

楽しく健康増進



狙いを定め慎重に球を打つ

総社市長杯グラウンド・ゴルフ大会が5月28日、市スポーツセンターで開かれました。市内の60歳以上の約300人が参加。和やかな雰囲気の中、楽しくおしゃべりしながらプレイしていました。